

気仙沼市に港町の賑わいが復活 ～『復興屋台村気仙沼横丁』～

【 宮城県気仙沼市南町四丁目地区 】

名 称 : 復興屋台村気仙沼横丁
所 在 地 : 宮城県気仙沼市南町四丁目248-1他
種 別 : 仮設事務所及び店舗
延床面積 : 476㎡
入 居 者 : 物販、飲食業等
区 画 数 : 23区画
建物構造 : 軽量鉄骨造1階建て8棟
事業開始 : 平成23年9月6日
完 成 : 平成23年10月25日
供用開始 : 平成23年11月12日(開業オープン)



気仙沼市は宮城県最北に位置し、漁業、水産加工を中心とした有数の港湾都市である。東日本大震災の津波により、市中心部の気仙沼港周辺地区で全建物が流失し、地盤も大きく沈下するなど深刻な被害を受けた。漁港機能の回復とともに飲食店、物販店の早期再開が強く望まれた。

気仙沼市は市内各地で産業機能を回復するため、商業者、飲食業者、サービス業者、水産加工業者など多数の事業者が事業を再開するための仮施設を多数計画し、中小機構に仮施設整備を要望した。

このうち、南町四丁目では、飲食店等事業者が「復興屋台村気仙沼横丁」を構成して、事業再開を計画した。平成23年10月25日に建物工事が完成。11月12日に居酒屋、マグロ料理、ラーメン、韓国料理などの飲食店や鮮魚店、八百屋などの物販店の計19店舗がオープンし、26日に合計22店舗がフルオープンした。

